

放課後等デイサービス自己評価表（事業所用）

公表：令和6年3月29日

事業所名 児童デイほほえみ

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	2	職員の配置数は適切であるか	6			安全に過ごせるよう、目が届くところに職員を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			車イス利用者に対する配慮はされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		2	
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		2	評価をもとに話し合いをして業務改善に努める。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会議やホームページ等で公開しているか	5		1	ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		1	第三者による外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		1	今後も定期的に研修を受講できるよう努める。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		1	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		2	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	1	定期的に話し合いを行い、固定化しないように努める。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		1	定期的に話し合いを行い、個別課題に沿って支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			デイの独自性を活かしながら活動を組み合わせ計画を作成するようにしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			支援開始前に打ち合わせを行い、予定や役割分担などの確認をしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		1	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		2	モニタリングや計画の内容を職員間で共有するようにする。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行なっているか	3		3	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		1	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか	5		1	学校での様子など送迎時に申し送り等を行っている。行事予定等は書類で確認している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	1	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		3	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		2	機会がある際には研修に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	1	現在はないが今後検討していく。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	2	協議会等へ積極的に参加するようにしていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		1	送迎時にその日の様子を伝えられるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか	3		3	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		2	契約時やその都度変更があれば説明するようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		1	相談があればできるだけ対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	1	今後検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		1	苦情があった場合は速やかに対処し、今後の対策を検討している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			月1回のたよりの発行を引き続き行い、SNS等も定期的に更新していくようにしていく。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			SNSの写真は個人が特定されないよう配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		1	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		1	ほほえみまつりを今後は行っていきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		2	マニュアルを策定し職員や保護者に周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		2	夏休み期間を利用して実施予定。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	2	今後研修や勉強会に積極的に参加するようにしていく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		3	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		1	食物アレルギーの有無については確認をしている。今後指示書が必要ならば保護者より提示いただく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	1	隨時作成し共有している。
	44	新型コロナウィルスの感染拡大防止の対応がされているか	6			

放課後等デイサービス評価表（保護者向け集約結果）

アンケート配布数18、集約数13（72%）

公表：令和6年3月29日

事業所名 児童デイほほえみ

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1	1	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11		2	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12		1	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6	1	6	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	3	5	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	8	
保護者への説明責任等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	2	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	11	1	1	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1	6	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	8	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		8	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10		3	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13			
	14	個人情報に十分配慮しているか	7		6	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2	2	9	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	3	1	9	
	17	新型コロナウィルスの感染拡大防止の対応がされているか	7	1	5	マスクをしていない職員がいるため
満足度	18	子どもは通所を楽しみにしているか	11		2	
	19	事業所の支援に満足しているか	11		2	いつも子どもが安全に過ごせるようにサポートしてください、ありがとうございます。

放課後等デイサービス自己評価について（公表：2024年3月29日）

○2024年2月、児童デイほほえみの利用者（保護者）、事業所スタッフを対象にアンケートに取り組みました。利用者18名中13名（72%）、事業所スタッフ6名から回答が寄せられました。（利用者からの集約結果は別紙）

○「デイ会議」を開催し、今後の改善内容について討議し以下の点を確認しました。
各項目の討議内容については自己評価票（事業者用）にも記載しております。

●環境・体制整備

・今年度も事業所内や送迎車の清拭、こまめな手指消毒、検温、マスクの着用など感染対策を進めてきました。今後も感染対策に万全を期していきます。

・当デイは身体・知的・発達と障害種別を問わずに受け入れており、身体障がいの児童が約半数となっています。（重症心身障がい児（重心）の児童5名含む）重心の子どもも安心して休息できる環境も整えてきました。

・スタッフの専門性については社内外の研修等により、専門性の向上に努めます。

●適切な支援の提供

・さまざまな障がいを持つ児童が共に過ごす当デイの独自性を活かし、利用する児童の社会性、コミュニケーション能力の向上を図ります。

・月1回のデイ会議でスタッフ全員が児童一人ひとりの活動プログラムについて確認し、固定化しないように努めます。

・コロナ禍で中止していた学校休業中のイベント、秋のほほえみ祭りを再開させ、地域の方と触れ合う機会を設け、児童・保護者が楽しめる場としていきます。

●保護者への説明責任

・苦情等があった場合は速やかに誠意をもって対応させていただきます。

・今後も継続して「ほほえみたより」を月1回発行していきます。4月の年度当初にはスタッフ紹介を掲載する特別号を発行します。

●非常時等の対応

・今後は緊急時対応マニュアル、感染症対策マニュアルなどを策定し、スタッフや保護者に周知していきます。

・夏休みを利用して消防訓練の実施をしていきます。

●満足度

・今後もご家族の信頼を損なわないよう、また児童一人ひとりがデイを楽しめるよう尽力し、運営していきます。

・その他、祝日の利用や進学先の地域の学校の送迎利用についてのご意見がありました。どちらも今後体制を整えて、また学校とも連携を取って検討させていただきます。